

# 磁器よまんば!!

わが社では通常生産の粘土の他に、お客さまからのご依頼に応じて、その都度オーダーメイドの土も作らせてもらっています。定期的に作るものから、そのときかぎりのものまで、いろいろある中から、今回は2つの粘土について紹介させていただきます。

一つ目は、薩摩焼の沈壽官窯さま。

最初にお話しをいただいたのは4年半ほど前。15代ご当主が昔の薩摩土を復刻したいとのことで、TOTO(株)さんに声をかけられ、そこから各方面へ依頼がいく中の一つとして、陶石の水簾ができることと、加仙鉱山の当時の



↑ 沈壽官窯さま ご依頼分

専務さんから当社をご紹介いただき、話がまわってきたわけですが、TOTO(株)の担当者さんによる原料選定と設計、ヤマカ陶料さんの各種測定に基づく試作調合、私どもは鹿児島産原料の水簾担当です。そうやって作った粘土ごとに沈壽官窯さんで実際に確認していただくということを繰り返しました。

現在お使いの粘土と変わらぬ使い勝手を目指しているのに、原料の採掘場所や原石の状態で焼き上がりが全然違ったり、鑄込み成形をしようとすると泥漿にできなかったり、透かし掘りがしづらかったりと課題にぶつかるたびに解決法を皆で模索していったのです。



この試作は、私個人にとって非常に学びの場で、原料の産状・性質・取扱い・処理の仕方、そしてそれらをどう調合するか、とてもとても勉強になっています。

そして現在は、実証試験での調

合もさせていただいています。まだまだ課題は残っていますが、15代にご納得いただく形で生産にこぎつけたらと思っています。

二つ目は、笠間の寺本陶房さま。

数年来お取引いただいている中で、昨年訪問させていただいたことをきっかけに、お声かけいただきました。

焼き上がり見本を送っていただき、焼成条件を伺い、ご希望に添うように調合を考えていきました。

納期に余裕がないとのことでしたので、最初は、当社が現在生産している粘土を混ぜ合わせることで実現できないものかと、比率を変えて3パターン試してみましたがいまいひとつ。なので、まったく新しい調合の粘土を作ることにしました。

それでも一回で上手くいくことはなく、何度か試作調合を繰り返しました。その都度、当社での焼き上がりを見てから、粘土を笠間へ送り、先方での焼成確認をお願いしました。

短い納期の中、手間を惜しまずご協力いただいたおかげで、どうにか完成させることができました。ありがとうございました。

いろんな方からご依頼をいただくのですが、一回の試作だけではなかなかOKにはなりません。何度も調合し直し、そのたびに確認いただいて、ようやく求めるものになっていきます。

捗っていない案件もいくつかあり、お待たせして申し訳なく思います。それでもお付き合いくださることに感謝しつつ、精一杯努めさせていただいています。すべてに対応できるわけではありませんが、困りごと、ご要望等ございましたら、まずはお気軽にお尋ねください。

瀧野直幸

社長のブログアドレス変わりました!

<http://www.fromform.jp/blog/>



↑ 寺本陶房さま ご依頼分

## さがべん 佐賀弁講座

Vol.8

- ごっとい 訳: いつも
- いっちゃん 訳: 全然・全く
- ひっきゃ 訳: 全部

### 会 話 例



ひっきゃの一になってしまいたいね  
そがごっといつまみ食いして。  
(全部なくなってしまうじゃない  
そんないっちゃんもつまみ食いして。)

いっちゃん減っどらんけん、  
よかろーもん  
(全然減ってないから  
いいじゃん。)



◆オススメの1冊◆  
脳はどっまでコントロールできるか?  
中野信子(著)  
急情な自分を動かすのに何かよい方法はないものかと読んでみた。著者がテレビに出ていての方とは知らずに、「あなたの脳をダマす方法、教えてください」という言葉に惹かれて買いました笑  
普段、われわれが気付かずに抱えている思い込みや感情・心理についてのメカニズムがわかりやすく説明されています。突き詰めて、私たちが知っているものは脳がつくり出した現実とも言えるわけで、もしも操作された情報で脳にインプットされているとすると、今見えている現実とは本物の現実なのか・・  
本の中ではそんなモチーフの映画の例が出てきますが、映画に限らず今の世の中、恣意的でない情報なんて無いのと、こっぴどく思います。

だらしない自分にとって、最初の一步を踏み出すのに具体的だったのは、こちら「1%改善法」。



そんな脳の仕組みを上手に利用するのがイメージトレーニングだそう。実験で効果が確認されているとのこと。  
買った最初の意図とは違った結果になりましたが、脳の仕組みがよくわかる面白本でした。  
瀧野直幸

そんな脳の仕組みを上手に利用するのがイメージトレーニングだそう。実験で効果が確認されているとのこと。



中野信子(著)

■ Youtube動画あります! ■

Youtube 瀧野陶磁器原料

検索★

ぜひチャンネル登録お願いします!

\* 新商品 追加しました! \*

[陶土屋さん]ホームページをチェック!!  
<http://www.fromform.jp/>





スタンパーでは、す  
り鉢状のウスの中  
に、キンネをいれ、  
キンネで砕きます。重量  
にする、ひとつのウ  
スには300キロ弱の  
石が入っていました。  
陶石はキンネで搗か  
れるたびに外へ外へ  
と広がります。広が  
りたままだと外側の石  
は砕かれないので、と  
きどき真ん中へ寄せ  
てまとめあげなけ  
ればなりません。餅つ  
きと一緒にですね。



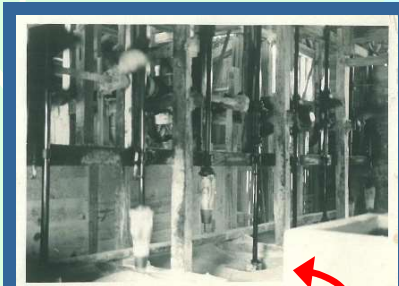
第9話

## 会長さんの昔話

この真ん中へ寄せ  
てまとめる作業、陶土  
屋さんごとに呼び方  
が違いますが、私  
たちは「はわき込む」  
と呼んでいました。  
朝7時のスタンパ  
ー運転開始以降、2時  
必要ありません。8  
時から5時までの就  
業時間中は社員さん  
たちが作業してくれ  
ますが、社員さんたち  
が帰った5時以降は、  
7時前に私が一人で、  
最終の夜9時は家族  
でやっています。  
タンパーの運転を止

め、広がった陶石の  
粉を中央へ寄せま  
す。日中はキンネを搗  
かせながらの作業  
ですが、最後だけは  
キンネを止めてから  
とウスごとにくれ  
いな円錐状の粉の  
山を作っていました。  
た。こうしておき  
とで翌日の朝から  
の運転が出来てい  
たわけですね。  
学生になるにつれ  
にこの作業にきつ  
出しました。それ以  
降、夜9時の家族  
込みは私と家内と  
母と直幸の4人で  
行っていました。息

子は部活で帰りが遅  
くても、テスト期間  
中でもあっても夜は  
中へ行き、一緒に作  
場へ行って、動いた  
業をしていました。仕  
スランパーは毎晩、修  
いる日は毎晩、仕事  
しなかつたのは、い  
学旅行の時、うら  
だ。この「はわき  
む」作業に時間と労  
力を取られるものと  
すから、なんともな  
らないものかと、昭  
和55年に機械化の  
分の1を機械化した  
分の2に機械化した  
するの2に機械化し  
それまでは平成元  
手に頼っていました



分かりづらいですが  
こんな感じで粉が広がります

た。  
機械化によって、はわ  
込む作業はなくなりま  
した。しかし、その機械  
一筋縄ではいかず、完成  
でに時間はかかりまし  
そのお話は次号でし  
と思います。(つづ

渚野 義則

## じゃりんこミホの 見ている風景

その9



去年は、雨でお花見に行けな  
ったので、桜に見立てた風船を部  
屋の天井にたくさんつるした、室  
内での斬新な花見でした。(ジキ  
よまんば5号で書きました)

今年こそ本物のお花見をしよ

う!! そう意気込んで予定を立てた3月21日。気になる天  
気予報は晴れ! メンバーは、先輩社員の北川さん、中尾さ  
ん、健さん、そして健さんの2歳の娘ちゃん。

「女の子がいなくて華がないし、お友達呼んでよ」と私に  
言う健さん。あれ? 私も女の子じゃ...? と不思議に思いま  
したが、同級生のトモミにも参加してもらうことにしました。

は...お花見だけの話題では、このコーナーが埋まらな  
い! そう思った私は思い切って言いました。「お弁当作っ  
てきます!」...そうです、話のネタ作りには必  
死なんです(泣)

『料理が出来ない子』とゼ〜ッタイ思  
われているので、豪華なお弁当を作  
って、ピクリさせるぞ!

さっそく前々日から準備です。メニュー  
を考えて、スーパーへ材料のお買い物。

前日は、仕事から帰るとすぐに料理に  
取り掛かり、包丁や揚げ物と戦いま  
した。そして日付が変わった2時に就寝。

当日、重いまぶたと戦いながら残りの

作業をしました。なんとか家を出る  
時間ギリギリに、やっと完成!!

お弁当の中身はといいますと...  
定番のから揚げ、卵焼き、ナポリタ  
ン。そしてアスパラとチーズの肉  
巻き、サラダを2種類、フルーツ、  
その他いろいろ...。ご飯は、今ハ  
ヤリの握らないおにぎり。その名  
も『おにぎらず』

どうです?! 不器用な私にしては頑張ったでしょう!! (た  
だ、味はイマイチ。)

お口に合わなかったとしても、きっと綺麗な桜がおいしく  
してくれるはず! そう信じて、目的地の公園へレッツゴ~!!

ポカポカした春の陽気...まさに絶好のお花見日和です!  
ウキウキしながら車を走らせ、道に迷いながらも無事到着!  
さあ! ピンク色の景色が待っている! 桜だ~ ~ ~  
.....つぼみ、つぼみ...全部ツボミ。

今年もお花見できず...  
(泣) でも来年こそは! 20  
16年4月号、お楽しみに。

吉村 美穂



距離... (※※)  
揚げ物に苦戦中



完  
成



流行りの  
自撮り棒で...

バシャリ

桜をバックに  
撮りたかった (泣)

## 今号の1枚

←その2

無事に産まれました!! ...ウソです(笑)  
この子は友だちの赤ちゃんです。  
こうやって周りの同級生たちが出産を経験し  
たり、苗字が変わったりすることが  
今後増えていくんだろうな。 吉村 美穂



じゃりんこミホの見ている風景 ←気まぐれ更新ブログ  
<http://ameblo.jp/toudoyasan-jarinko/>



## 編集後記

実は昨年だけでなく、一昨年も雨でお花見が中止になりま  
した。私は雨女なのでしょうか... (T\_T) 吉村美穂

このニュースレターは、これまでご注文いただいた方、サンプルをお送りしました方、名刺交換をさせていただいた方など、ご縁がありましたみなさまにお送りしております。  
必要ない方は、たいへんお手数ですがその旨を下記までご連絡ください。

有限会社 渚野陶磁器原料

〒849-1426

佐賀県嬉野市塩田町大字五町田乙287-1

T E L 0954-66-4207

F A X 0954-66-3747

E-mail info@fromform.jp

H P <http://www.fromform.jp>

